

平成30年度 第2回 日進市総合計画審議会 議事録

- 日時 平成31年3月20日(水) 午前10時から午前11時50分まで
- 場所 日進市役所4階 第2・3会議室
- 出席者 阿部和俊(会長)、市川豊、内田好昭、田中拓己、住田敦子、中條元男、水嶋義弘、村瀬公一、数井美津子、宮崎幸恵、鵜飼宏成、齊藤由里恵、伊藤正仁、酒井信、村上瑞岐
- 欠席者 藤井美樹、津金美智子、中島英樹、三村剛、福岡信久
- 事務局 萩野敬明(企画部長)、辻武(企画部調整監)、水野隆史(企画政策課長)、川合陸仁(企画政策課課長補佐)、河合一成(企画政策課市政戦略係長)、松井啓子(企画政策課市政戦略係主査)、犬飼啓貴(企画政策課市政戦略係主事)
- 傍聴の可否 可
- 傍聴の有無 なし
- 次第
- 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 議題
 - (1) 平成30年度日進市市民意識調査について
 - (2) 日進市の統計データについて
 - 4 その他
 - 5 閉会
- 配布資料 次第
- 資料1：第6次総合計画策定の進捗状況について
- 資料2：平成30年度日進市市民意識調査報告書《概要版》
- 資料3：平成30年度日進市市民意識調査報告書
- 資料4：にっしんのまちづくりデータ集
- 資料5：我が国の社会潮流とその影響について
- 当日資料1：キックオフイベントにおける意見まとめ
- 当日資料2：策定市民ワーキングにおける意見まとめ

【議事概要】

発 言 者	内 容
	1 開会
	2 あいさつ
	3 議題
会 長	議題に入る前に、第6次日進市総合計画策定の進捗状況及び本日の会議の目的について、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	(資料1に沿って説明)
会 長	ありがとうございました。それでは、議題に入ります。議題(1)平成30年度日進市市民意識調査について、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	(資料2、3に沿って説明)
会 長	ありがとうございました。今、説明いただいたことについて、ご質問はありますか。
委 員	資料2の56ページ「現在・予定・理想のお子さんの人数」について、20歳から39歳の方に聞いているとのことですが、男女という関係でみると結果はどうでしょうか。
事 務 局	ページの下にある図4-3-2では、今後予定しているお子さんの人数と理想とするお子さんの人数が同じかどうか、分析して男女別に示しています。「現在・予定・理想のお子さんの人数」のデータについても、男女別の分析は可能ですが、この場ではお示しできません。
委 員	市民意識調査は、平成28年度と平成30年度でまったく同じ設問だったのでしょか。変更されたところがあれば、教えてください。
事 務 局	設問は、基本的に同じものです。平成30年度調査でいくつか新たに設けた設問があり、目次に星印が付いているものです。それ以外については、法改正による名称変更等を除いて、大きく変更していません。
委 員	回収方法を教えてください。また、回収率は42.2%ということで、それほど高くないように思われます。前回と比べて、回収率はどう変化しているか教えてください。
事 務 局	回収方法は返信用封筒による郵送です。回収率は前回と比べて若干下がっています。近隣と比較しますと、多少の高低はありますが全般的には40%台と、似たような数字になっています。回収率は高くしたいと思っていますので、次の調査では工夫していきたいと考えています。
委 員	郵送では投函するまでに忘れてしまうこともあります。インターネットでも回答を可能にすると、回収率が増えるのではと思います。
会 長	ご質問は以上ですので、次に、議題(2)日進市の統計データについて、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	(資料4に沿って説明)
会 長	ありがとうございました。この説明に対して、ご質問はありますか。
委 員	内容ではなく、基本的な枠組みについてお聞きします。

発 言 者	内 容
	<p>今お示しいただいたデータは、過去から現在に至るものだと思います。私も、総合計画ということで向こう10年間程度、さらにはその先を見据えた計画づくりに携わっていく前提であるならば、今後を見通すためのデータとして人口の推計データを同時にお示しいただく必要があります。今後、そうしたデータやシミュレーションの結果は出てきますか。</p>
事 務 局	<p>将来人口推計については、現在、市で推計作業をしている最中であり、今年度中に結果がまとまる予定です。次回の審議会でお示しできる方向ですが、本日はまだまとまっていませんので、お示ししておりません。</p>
委 員	<p>ありがとうございます。同時に、人口推計は基本になると思います。今回、それぞれの項目ごとで色々な指標が出ています。それに対して、推計の数値がどのように影響するのか、例えば施設として過剰になるのか、どの段階でいかなる判断を下すのかといったシミュレーションもあることを期待したいと思います。</p>
会 長	<p>以上、ご説明いただいた事柄について、意見交換を行いたいと思います。その前に、日進市のことについて色々な観点から説明していただきましたが、より理解を深めるために「我が国の社会潮流とその影響について」（資料5）という資料もあります。事務局からご説明いただき、これらを踏まえて、意見交換に移りたいと思います。</p>
事 務 局	<p>（資料5に沿って説明）</p>
会 長	<p>ありがとうございました。日本や世界全体の動きと、想定される影響の例をわかりやすく説明していただきました。これは必ず日進市で起こるということではありませんが、大きな状況を踏まえて自治体のことを考えるという点で、わかりやすかったと感じました。</p> <p>先ほど説明いただいたデータと重ね合わせますと、日進市が将来どうしていくべきか、ということが浮かび上がってくると思います。例えば、高齢化が進む全体状況を踏まえ、市民意識調査の「頼れる人、相談できる人が近くにいますか」という質問と重ね合わせると、非常に課題がわかりやすくなるかと思います。</p> <p>それでは、（1）の市民意識調査と（2）の統計データ、ご質問のあった内容も踏まえて、意見交換に入りたいと思います。</p>
委 員	<p>自治会は住民の方の苦情や要望を受け付けており、その50%以上がごみの問題です。ごみ集積場にごみが散乱することがあり、ごみ集積場を新設しようとしても、住民の同意が得られません。家の前にごみ集積場ができると土地の価格が下がると言われ、新設できません。これを解決するためには、名古屋市のように家の前での戸別収集しかないのではないのでしょうか。今後、ぜひ検討していただきたいです。</p> <p>2点目に、今後、治安の悪化が予想されます。犯罪抑止ということで、私ももの区で防犯カメラを設置しました。場所も費用も区の自治会主導で、設置し</p>

発 言 者	内 容
	<p>ました。市から50%の費用補助があっても、残りは自治会からの持ち出しになります。ぜひ、防犯カメラの設置について、市の主導で検討していただきたいです。</p>
会 長	<p>事務局で何か述べることはありますか。</p>
事 務 局	<p>ごみ集積場については、新しくマンションなどができる場合は同時に設置していますが、既存の住宅街に増やすのが難しいことは、以前から聞いています。戸別収集についても、環境課に意見をいただいておりますが、なかなか実現には至っていないところです。今いただいたご意見については、環境課にお伝えします。</p> <p>防犯カメラの設置については、市からも補助をしていますが、設置場所は地域の方の意見も重要ですので、地域の方と協議したいと思います。ご意見については、生活安全課にお伝えします。</p>
委 員	<p>防犯カメラについては、区から要望が出れば、市も検討していくことができるという理解でよろしいですか。</p>
事 務 局	<p>現状でも、区から要望が出れば協議をしています。</p>
委 員	<p>ごみについて、これまでも戸別収集について話をしてきました。日進市では団地は戸別収集でもよいのでは、という意見もありましたが、旧集落や乱開発が行われた場所では、戸別収集は通勤通学の妨げになるなど、公平公正なサービス提供の点で問題があるという課題がありました。</p> <p>今は、違った課題が出てきています。回収する側の業者の人手がないということです。地域も協力していくことが必要になると思います。</p> <p>日進市は環境について早くから取り組んでいますが、細かいごみの分別が、かえって事態を難しくしている面も出ているかもしれません。分別を細かくした結果がどのように生かされているのか、環境課からご意見を聴いていただくとありがたいです。</p>
会 長	<p>ごみ集積場は、必要なものですが作るのは難しく、戸別収集も人手の問題があります。非常に難しい問題であることはお互いわかっていると思いますが、事務局からお答えいただけますか。</p> <p>人手不足については、情報を得ていますか。</p>
事 務 局	<p>市民の方に分別をしっかりといただいているので、日進のごみは他市町と比べて少ないといわれています。戸別収集については、ここでお答えできるものではありませんが、以前から課題となっていることです。人手不足について、特に伝え聞いていることはありません。</p>
委 員	<p>当日配布資料2に、第5次日進市総合計画の施策の全体像というページがあります。将来都市像として「いつまでも暮らしやすいみどりの住環境都市」とあり、これがビジョンであると理解しています。</p> <p>一方で、市民意識調査などを見ると、結果的に「開発が進み環境が破壊されている」というイメージを住民が持っていて、市民意識調査では「交通の便が</p>

発 言 者	内 容
	<p>悪く、暮らしづらい」という悪い印象もみられます。</p> <p>第5次総合計画の検討結果の議論はこれから先になるかと思いますが、現計画に類するようなテーマを掲げ続けて計画づくりを行うことはいささか疑問に感じます。</p> <p>となると、審議会の中でどのような議論をするかについて、筋道を見せたいです。「いつまでも暮らしやすいみどりの住環境都市」を活かしていくのか、あるいは代わるようなものをつくっていくのかによって、議論や検討内容、集めてくる情報が大きく変化します。</p> <p>今日この場では、どのように議論を進めていけばよいかという前提条件がわかりづらいです。資料について意見交換はできますが、施策の全体像につながるような議論はできないと思います。どのように議論を組み立てていくかのヒントをいただければ、生産的な議論ができるかと思います。</p>
会 長	<p>今日の議題では、市民意識調査と統計データに基づいて、ご意見をいただければと思います。事務局から答えることはありますか。</p>
事 務 局	<p>本日は、データから課題を抽出していただき、市民ワーキングや職員ワーキングでの検討結果とあわせて、次回以降にお示ししたいと思います。今回は、このような課題があるのではないかと、という観点で議論をお願いします。</p>
委 員	<p>示していただいたデータから感じたことについて、意見を述べたいと思います。先ほど、「緑」について意見が出ましたが、キックオフイベントで寄せられた意見には、「公園がほしい」、「緑がほしい」、「安全・安心がほしい」というキーワードが盛り込まれているように感じました。</p> <p>市民意識調査では、満足度が下がった部分が多く、その中で公園、緑の満足度も下がっています。保全という面で、意識していないと緑は確保できないということが重要です。</p> <p>災害との関係では、かまどベンチを設置するなどして、公園を整備しながら防災機能を持たせるというようなことを、どの自治体でも始めています。防災倉庫や蓄電池を設置するなどしており、単に公園整備というよりも、防災と公園についてドッキングして話し合いができるようなワーキングが必要ではないでしょうか。公園は、敷地の確保の面から大規模なものは難しいと思いますが、いまある公園とこれから整備される公園の位置や規模、どのような価値を持たせるかについて、ぜひ議論を進めてほしいと思います。</p> <p>安全、安心という面では、日進市のメイン道路はある程度歩道が整備されていますが、問題は狭あいな道路です。なかなか成果が上がらなかったところを、第6次総合計画では、指標を掲げたり、モデル地区を設けたりして、歩道を整備してはどうでしょうか。可能なところはもう少し安全に、高齢者だけでなく、子育てをする母親にもやさしいということを盛り込んでほしいと思います。バリアフリーという言葉は当たり前に使われていますが、パラリンピックもありますので、ユニバーサルデザインの推進やサインの多言語表記についても進め</p>

発 言 者	内 容
	<p>ていただきたいです。</p> <p>市民意識調査で気になったのは、20代の方の転出意向が高いことです。若者世代がこの街に魅力を感じて、定住してもらう必要があります。世代別に見ると、30代以下の転出意向が高いという印象を持ったので、そうしたことも検討するとよいと思います。</p>
会 長	<p>公園、交通、バリアフリーの問題や、それを総合するような形での日進市の魅力について意見をいただきましたが、事務局としてはいかがでしょうか。</p>
事 務 局	<p>既存の公園にいかに付加価値をつけるかということは、検討課題としていきたいと思います。公園の防災機能についても議論の俎上にあげていきたいと思っています。赤池箕ノ手地区の区画整理での公園整備では、住民参加型のワークショップで案を作っているということも聞いています。</p> <p>ユニバーサルデザインについては、障害者団体の方に意見を聞くようにしています。サインについても、パラリンピックや愛知県では2026年にはアジア競技大会もあり、それらを契機に計画が進むとよいと考えています。</p> <p>定住については、これまでも課題のひとつだと考えており、若い方に愛着を持ってもらうことなどは、施策に盛り込んでいきたいと思っています。</p>
会 長	<p>日本の自治体の中で日進市は恵まれていると思いますが、恵まれていることに甘えず、若い方が住み続けたいと思ってもらえるまちになるよう、施策をお願いしたいと思います。</p>
委 員	<p>他の委員からも意見がありました。今日はデータについての議論ということは承知しています。議論の方向性や目指すものは重要ですので、次回はヒントを提示していただきたいと思います。</p> <p>日進市が目指す方向として、人口を今のまま維持していくのか、減るのは仕方ないとするのか、増やしていくのかによっても、議論は違ってきます。</p> <p>日進市の悪い印象として、「交通の便が悪い」と市民意識調査では出ていますが、政策の重要度でいうと、交通の便を良くすることよりも「道路や歩道の整備」が上回っています。個別の議論はたくさんあるでしょうが、目指すべき方向を皆で向いていかないと、議論が拡散し、今ある議論のブラッシュアップだけになってしまいます。</p> <p>「交通の便が悪い」という意見に対し、日進市はくるりんばすで対応していると思いますが、どういう層が「交通の便が悪い」と言っているか、クロス集計が必要であると思います。例えば車を持っている20～60歳代ではなく、いわゆる交通弱者といわれる年代がどう思っているのか、今後、重要な項目についてはクロス集計をお願いしたいです。</p>
会 長	<p>もっと深くデータを見て、どの層がどのようなことを考えているか知る必要があると思います。</p>
事 務 局	<p>くるりんばすの分析については、所管課が作業しています。目指すべき方向性については、事務局でも話し合い、次回はお示ししたいと思います。</p>

発 言 者	内 容
委 員	人口の転出入のデータについて、日進市から人が移っているということ、瀬戸市に住む人から聞いており、それが数字にも表れています。この理由はわかりませんか。また、これほど影響力がある瀬戸市を、比較する近隣都市に入れた方がよいのではないのでしょうか。
会 長	私も瀬戸市に出て行っていることには驚きました。こうしたデータで数はわかりますが、理由は推測するしかないのではないのでしょうか。
事 務 局	理由については、データがなく推測できません。比較に瀬戸市を入れていない理由ですが、瀬戸市は人口規模が大きく、性質も異なると考えられますので入れていません。
会 長	私の学問分野で、引越しをした理由について研究したものがありますが、大掴みにしか把握できませんでした。
委 員	<p>総合計画の策定にあたって、人口動態として出入りがあり、人口の集中は起きにくいと考えた場合に、個別の議論で近隣市町と人口の取り合いをする計画策定をすべきでないと考えます。</p> <p>近隣市町として連携して、どのような都市づくりをするのかという視点から、計画を考える時代に入っている気がします。そうすると、団体自治のような自治体の境界を前提とするようなものと違った計画を、日進市はいち早く提案する、そうした曲がり角に来ているという視点が必要だと思います。</p>
事 務 局	本市としても、単独で担えることは限られていると考えています。公共施設の統廃合では、近隣市町との連携によって専門性を高める手法も他の市町村の事例ではあります。他の自治体との協力については、平成24年度から力を入れていきますので、今後の総合計画の策定にも還元していくことになると思います。
委 員	<p>私は、福祉関係で地域において活動しています。日進市は子どもが多いことと、高齢化が進んでいるという現状があり、高齢者が子どもを育てていくという、国がいう地域共生社会を実践しています。なぜそうした姿勢でやっているかという、市の部局間で連携がうまくいっていないということを実感しているからです。</p> <p>計画策定において横断的に連携しているのか心配ですので、そうした体制をつくってこうした計画に向かってほしいと考えます。</p> <p>総合計画ですので、企画政策課が代表するのではなく、関連する部長、課長の方が参加するのがよいと思います。</p>
会 長	<p>福祉については、おりど病院の病児保育がよいと思っています。子どもが病気の時に、看護師や医者がいるところでもてもらえるところは、なかなかありません。これは横の連携が取れている結果なのではないかと思います。</p> <p>みんなで考えていこうという視点が重要だ、という意見でしたが、市の意見はいかがでしょうか。</p>
事 務 局	資料1で示すように、策定本部の中で副市長を含めた部長級、策定部会では

発 言 者	内 容
	<p>課長以下で議論をしており、策定職員ワーキンググループで若手の方に集まっていたいただいて、最終的には各課の職員が計画を書くという体制になっています。企画政策課に任せきりということにはなっていないということは、ご理解いただければと思います。</p> <p>おりど病院の病児病後児保育については、おりど病院と協議が整い、市の委託という形で実現しました。病児保育というのは医療施設に近接する必要があり、非常によかったと思います。環境としては近隣自治体より恵まれているのではないかと考えています。</p>
会 長	<p>女性や母親にやさしいまちづくりというのが、具体的になったものだと思います。</p>
委 員	<p>買い物について、資料3の36ページに「買い物が便利である」という意見が挙げられています。これは、大型商業施設があることと関係があると思いますが、どういう方がそう考えているのでしょうか。また、高齢者はそうした大型施設についてどう考えているのでしょうか。地域に、高齢者が買い物に行ける店があって、便利であると思っているのでしょうか。くるりんばすを使って買い物をしなければならない状況があって、くるりんばすは不便だと思っているのでしょうか。</p> <p>自然環境が良いという点は満足度のポイントが下がっているのに、日進市の良いところとしてはポイントが高くなっています。道の駅も含めて大型のものをつくって、若い人が車で行ける場所をつくっていくのではなく、豊明市のように大型の商業施設を誘致せず、企業を誘致するという考え方もあると思います。</p> <p>高齢者が増えていく中で、生活に密着した買い物や交通ということを考える必要があります。名古屋市内でも、700メートル先の店に行くために高齢者が市バスに乗るといったことがあります。高齢者が地域で暮らしていくためには、生活に密着して、車がなくなっても生活できる環境を見据える必要があると思います。</p>
会 長	<p>今、買物代行サービスが出ているところがありますね。関連するご意見はありますか。</p>
委 員	<p>いまのご意見に関連して発言させていただきます。高齢者が増えていく中で、第5次総合計画の中でも産業振興が挙げられていました。商工会の立場としても、古くからの商工業者の健全な発展を目指しています。</p> <p>くるりんばすに乗っても、700メートル先の地元の商店がなくなるとは意味がありません。買い物がしやすいという意見は多いようですが、これは車に乗って大きな商業施設に行ける方の意見ではないかと推測します。商工会に日進町の時代から所属している商工業者は、商売を縮小されているところもあります。第6次総合計画の策定では、日進市で生業を立てようとしている方が活路を見出せる計画にしていきたいと考えています。現在、産業振興課と商</p>

発 言 者	内 容
	<p>工会とで商工業の活性について検討会を設けておりますので、審議会でも報告させていただきたいと思います。</p>
委 員	<p>岩藤にあったスーパーマーケットが、この間、突然閉店しました。藤枝のスーパーマーケットが閉店したときは、東山、藤枝、米野木の方々が非常に困りました。北新の方は、長久手市に買い物に行っています。なるべく日進市の中で買おうと言っていますが、こうしたことで生活環境が激変します。</p> <p>今後、まちを考えていくなかで、生活圏域を壊さない、みんなが住みやすい方法を計画の中で組み立てていってほしいと思います。どこに焦点を当ててまちをつくっていくのか、まちづくり全体を考えていく中で、全体の交通がよくなるだけではなく、生活の細かいところにまで配慮して、まちにどのような配置で何があるのかということが重要です。</p> <p>団地の空き家対策にしても、バンクへの登録を待っているだけでよいのか、若い人にどうしたら住んでもらえるのかといった色々な思いが、このまちに対してあります。</p>
会 長	<p>歴史を伴った都市構造や商業の問題については、市ですぐに対応できるものではないでしょうが、買い物や福祉、空き家の問題も全部絡み合っています。</p>
委 員	<p>感じていることは、庁舎内の横断的な連携ができていないところに行きつきますので、連携のあり方をもう少し考えてもらいたいです。</p>
委 員	<p>空き家については、市でもマッチングをしようという努力をしています。空き家バンク登録制度も作られていますが、貸してほしいという人がいても合う物件がないという場合もあります。行政も含めて取り組まれているということは、補足したいと思います。</p>
会 長	<p>活発なご意見をいただき、ありがとうございました。</p> <p>議題としては以上です。進行を事務局にお返しします。</p>
	4 その他
	なし
	5 閉会